

活動報告・2021年1月号



カリタスジャパンでは、引き続き、在宅勤務ならびにローテーション勤務（交替勤務）を導入しております。それに伴い、郵送物等に遅れが出る場合がございます。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

■臨時司教総会(12月10日)

長らく空位であったカリタスジャパン担当司教に、成井大介（新潟教区司教）が任命され、菊地功責任司教、成井大介担当司教の2名体制となりました。

■災害対応新潟教区トレーニング(12月18日/ウェブ)

今年2月に発行した災害対応マニュアルを各教区に配布しましたが、それを実際に活用するためのトレーニングを新潟教区と実施しました。マニュアルの説明の後、災害発生を想定したシミュレーショントレーニングも行いました。成井司教をはじめとして教区内各地から約10名が参加しました。

■第3回新型コロナウイルス感染症対策支援報告会

12月19日（土）14時から、「コロナ禍と女性」というテーマで、オンライン報告会を行いました。参加者は41名で、今回はカリタスジャパンが支援している、くにたち夢ファームJikkaから遠藤氏、はたらく女性の全国センターから佐崎氏による報告が行われました。



写真：Jikka カフェ

援助金交付先(2020年12月1日～24日)

■国際カリタス緊急要請

アデンにおける保健医療と衛生的な水配給による人道危機対応事業
カリタスイエメン 1,034,500 円

政府軍と反政府軍による内戦が5年目に突入するイエメンでは、飢餓や医療不足によって多くの人が亡くなっています。カリタスイエメンは、カリタスポーランドと協力し、基礎医療の提供や母子保健プログラムの実施、上下水道の整備を行い、人々の健康を最低限守るための活動を続けています。

イズミル大地震緊急支援

カリタストルコ 631,900 円

10月30日に起きたトルコ、イズミルでの大震災では100人以上の方が亡くなり、1,000人以上の方が被災しました。カリタストルコは被災者への食糧支援や衛生キットの配布などを通じて緊急支援を行い、多くの人のニーズに応えています。

カタンドゥアンにおける台風ゴニ被災者支援

カリタスフィリピン 631,900 円

10月末から11月初旬に東南アジアを襲った台風ゴニの被害によって、フィリピンにおける11の自治体のうち6つが大きな被害にあいました。現地で指定されていた避難所も被災したため、50万個の食糧支援要請もありました。カリタスフィリピンは、シェルターや生活用品、食糧の配布などを通じて被災者を支援しています。

ハリケーンエタ被災者への人道支援

カリタスホンジュラス 517,250 円

11月初旬に南北アメリカを直撃したハリケーンエタの影響で、400人以上の方が亡くなり、22,000以上

の世帯が被災しました。カリタスホンジュラスでは、被災者への食糧支援をはじめ、復興資材の配布などを通じて人々を支援しています。

ハリケーンエタと COVID-19 の影響を受けた家族への人道的支援 カリタスグアテマラ 517,250 円

グアテマラでもハリケーンエタの影響により、52,000 世帯と収穫前の畑 31,520 ヘクタールが被災しました。これによって、収穫の 7 割が失われたといわれています。カリタスグアテマラでは、食糧支援や衛生キットの配布などを行い、緊急支援を実施しています。

ハリケーンエタ及びイオタによる被災者支援

カリタスニカラグア 631,900 円

ニカラグアでは、ハリケーンエタに加えて、イオタによっても被害を受け、35,000 世帯以上の人々が被災しています。カリタスニカラグアではジェンダーに配慮した食糧配布や、衛生用品の配布、家庭訪問を通じた衛生教育の実施、上下水道の確保などの緊急支援を実施しています。

■海外援助

HOPE プロジェクト

カリタスイラク 2,073,600 円

イラクでは紛争後の混乱が続き、復興の道りは長く厳しいものになっています。そうした中で、性犯罪や家庭内暴力が増え、心身を病む女性や子ども、若者が多くいます。カリタスイラクは、長年にわたりそうした人々への心のケアや、安定した雇用創出のための職業訓練の実施、平和のための講習会の実施を通じて、安定した社会づくりに取り組んでいます。

■国内援助

新型コロナウイルス感染症関連支援

ホームレス支援福岡おにぎりの会 1,000,000 円

コロナ禍で路上生活者への炊き出しを行っていた支援団体が減少し、福岡おにぎりの会では平時よりも炊き出しの回数が増えています。また、コロナ関連の生活困窮者の急増を受け、行政との連携や、独居老人の孤立を防ぐためのアフターケアも必要不可欠となっています。こうした状況に鑑み、当会は炊き出し回数の増加や電話相談員の増強などを行っています。

利用者出口支援事業のための清掃機材購入

山梨ダルク 891,300 円

薬物依存症者は、就職先を見つけることや継続的な就労活動が困難な状況です。山梨ダルクでは、依存症者の自立に向けた出口支援として、清掃作業を主な事業とする就労継続支援 B 型事業所を開設することになりました。カリタスジャパンは、開設時の清掃機材購入費用を支援します。

2020 年 12 月 1 日～31 日の献金額(円)

運営寄付	147,363
四旬節献金	262,929
国内援助	930,313
海外援助	3,045,714
クリスマス献金	18,385,222
東日本大震災	1,307,862
新型コロナウイルス緊急募金	2,661,943
マンスリーサポーター	692,167
合計	27,433,513